

日本庭園学会ニュース

The Academic Society of Japanese Garden News

NO.102

令和2年(2020年)

2020年度全国大会 Web 開催決定

発行 日本庭園学会(会長 佐々木邦博)
〒156-8502 東京都世田谷区桜丘 1-1-1
東京農業大学 地域環境科学部
造園科学科 庭園文化研究室内
TEL(03)-5477-2428(栗野隆理事)
<http://www.soc.nii.ac.jp/asjg/>

令和2年度日本庭園学会全国大会開催にあたって

今年度は当初から新型コロナウイルスの流行により、人の動きもままならないままで、夏までこの状態が続いてしまいました。秋以降も感染の流行がおさまるかどうか、見通しが立たない状態です。

6月に福井で開催を予定していました全国大会もその影響を受け、今年度は開催できませんでした。予定していました福井大会は来年6月に延期となります。そこで、今年度は全国大会を11月にオンラインで開催したいと思います。開催内容ですが、研究発表会、理事会、総会だけのシンプルな形態とし、現地検討会など人が集まる催しは開催いたしません。最低限の内容で開催する予定です。それゆえ、全国大会の開催のテーマですが、今回は設定せずに開催したいと思います。

全く新しい試みですが、ぜひご参加して下さるよう願いますとともに、お待ちしております。

令和2年8月9日

日本庭園学会会長
佐々木邦博

全国大会・総会の案内

令和2年度の日本庭園全国大会並びに総会は、2020年11月1日(日)に、ZOOMを利用して、オンライン(リモート)で開催することになりました。今回は、ご厚意により恵泉女学園大学(<https://www.keisen.ac.jp/>)のZOOMアカウントをお借り致します。この場をお借りして御礼申し上げます。

大会への参加をご希望の方は、勝手ながら事前に、ZOOMを利用できるパソコン等の環境をお整えてくださいますようお願いいたします。研究発表会の概要など詳細は、次号の学会ニュースでご案内します。

記

【日時】2020年11月1日(日) 10:00～16:10

【概要】総会・研究発表会

【大会参加費】会員 1,000円、非会員 1,500円、
学生 500円

【参加申込期限】2020年10月19日(月)

【大会参加費振込先(郵便振替)】

加入者名：日本庭園学会

口座番号：00140-3-659842

参加費振込期限：10月20日(火)

【大会資料・研究発表要旨集】

大会参加者にPDFで配布し、講読会員には印刷物を送付します。大会への参加をお申し込みいただき、参加費を入金いただいた方には、ご指定のメールアドレスに当該のPDFを閲覧するためのパスワードをお知らせします。つきましては、学会ホームページにPDFをアップロードしますので、そちらからダウンロードして下さいますようお願いいたします。

【プログラム】

- 9:45～10:00 総会受付(Zoom利用に際しての、入室者のチェック及び許可作業)
- 10:00～10:45 総会
- 10:50～11:00 開会挨拶、研究発表会のオンライン開催の留意点の説明

研究発表会 開始

- 11:00～12:00 研究発表(2件)
- 12:00～13:00 昼食休憩
- 13:00～14:30 研究発表(3件)
- 14:30～14:40 休憩
- 14:40～16:10 研究発表(3件)
- 16:10 閉会挨拶

※研究発表の件数により、閉会時間は変更されます。
※理事会は、9:00～9:45に行います。

【研究発表への申込み】

研究発表会での発表希望者は、次の要領に従って申し込んでください。発表時間は、一人あたり20分とし、発表15分、質疑応答5分を予定しています(但し、発表者数によって変更する場合があります)。

発表は、オンラインとなります。申込みを受付けた発表者には、大会の1週間前までに、発表方法をお知らせ致します。研究発表はWeb会議サービス「ZOOM」にて行いますので、Webカメラ及びWebマイクを搭載したパソコンか、外付けのWebカメラおよびWebマイクをご用意ください。

◆発表申込み方法

発表者氏名・所属・題名・連絡先(住所、電話番号、メールアドレス)を明記し、発表概要(200字程度)を添付のうえ右欄記載の「各種申込み・問合せ先」へEメールで送付してください。

電話での問合せには応じられませんのでご注意ください。

提出期限：令和2年10月12日(月)必着

◆発表要旨 執筆要領

全発表者分を研究発表要旨集としてPDFファイルとし、それぞれ大会参加者に配布します。原稿はそのまま要旨集の版下とするため、ワープロソフトを使用して作成願います。文量は、A4判で6ページ程度とします。WORDもしくはPDFファイルを下記の「各種申込み・問合せ先」まで送信してください。1ページあたりの文字数及びページレイアウトは、学会誌の論文の書式に準じてください(横書き2段組、1段あたり25字40行)。

なお、書式は日本庭園学会ホームページからダウンロードが可能です。申込みと資料提出の締切日は厳守してください。

提出期限：令和2年10月19日(月)必着

◆各種申込み・問合せ先

全国大会参加申込み、研究発表の申込み先・要旨集版下原稿の送付先は下記までお願いします。質問等も電子メールにてお願い致します。電話・郵送での申込み・問合せには応じられませんのでご注意ください。

宛先：宮内泰之

メールアドレス：miya@keisen.ac.jp

【広告】

今回、ZOOMアカウントをお提供いただいた恵泉女学園大学の電子パンフレットが、以下のURLよりダウンロードできます。どうぞご覧ください。

https://www.d-pam.com/keisen/5875/index.html#target/page_no=1

催事のお知らせ

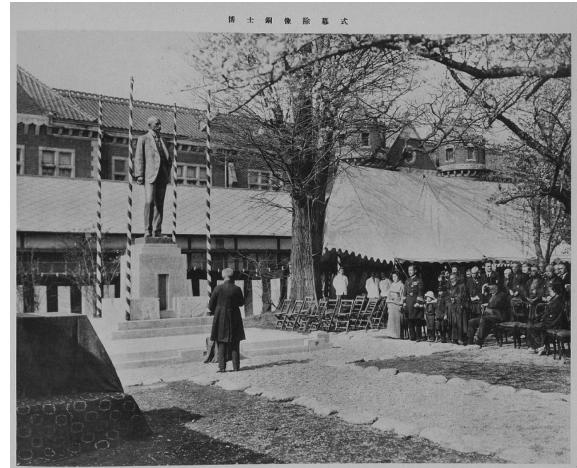
「特別展 コンドルさんと岩崎家四代ー碧い瞳の和魂と洋オー（仮）」

文京ふるさと歴史館では、令和3年1月30日（土）から3月14（日）まで、近代建築技術の指導者ジョサイア・コンドルの知られざる日本庭園文化研究と、パトロンとなった岩崎家との交わりを紹介する特別展を実施します。

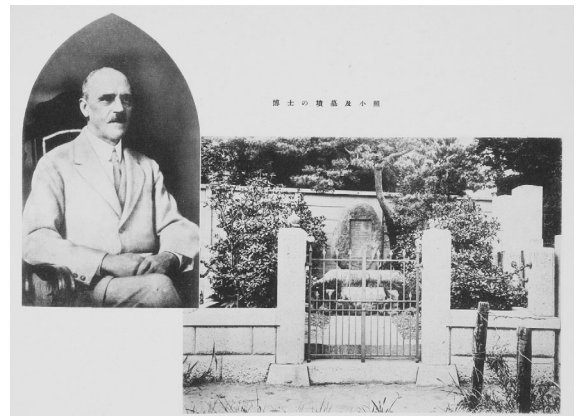
この特別展に先がけて「文京ふるさと歴史館だより第27号」では、加藤元信氏による「コルダール コンデル コンドルさんー文京ゆかりの“お雇い外国人”の和魂と洋オー」が掲載されています。その一部をご紹介します。

「つまり庭園研究と、その構成要素の花弁や植生の一環としての華道について考察するという事は、コンドルが人の住まう建物を、ただ単に“ハコ”としてのみ位置づけていたのではなく、建築と庭園、植栽とが三位一体となって機能すべき事を認識していた証左と言えるのです。」

文京ふるさと歴史館ホームページ
<https://www.city.bunkyo.lg.jp/rekishikan/>



博士銅像除幕式



博士の墳墓及小照

【会費納入のお願い】

学会費の納入額をご確認のうえ、納入のほどよろしくお願ひします。また、過年度滞納の方は併せて納入のほどよろしくお願ひします。

協力者：森本純代・中野理香（植彌加藤造園株式会社）

日本庭園学会広報委員会

今江秀史、加藤友規

〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2-1

京都芸術大学 日本庭園研究センター気付

日本庭園学会関西支部事務局 FAX(075)791-9342